

# COWORKING SALON SLOTH JINNAN 利用規約

貸主 ワイズ株式会社の代理人である株式会社しんか(以下、「運営主」といいます。)が運営・管理する、コワーキングスペース及びそれに付随する設備・備品・レンタルスペース(以下、これらをまとめて「本件施設」といいます。)のご利用にあたり、下記の通り利用規約を定めます。

## 第1条(目的 利用規約の適用)

1. 本件施設を設立した目的は、利用者が同じスペースを共有しながら仕事、イベント、セミナー等を行うための場所として、また同じスペースを共有することで互いに情報交流できる場所として、さらに地域の皆様のコミュニティスペースとして頂くことです。
2. 本利用規約は、運営主に対し本件施設のコワーキングスペースとしての利用を、運営主指定の手続きにより申込み、かつ運営主が必要な審査を行い、これを承諾した方(以下「利用者」といいます。)に対して適用されます。
3. 運営主及び利用者は、本利用規約によって利用者に借地借家法に基づく借家権及び賃借権を付与されるものではないことを相互に確認します。
4. 利用者は、本利用規約のすべての記載事項について同意した上で、運営主に対し、本件施設の利用を申込みものとします。

## 第2条(利用申込み、本人確認等)

1. 本件施設のコワーキング会員利用をご希望される方は、まず、運営主側の担当者と面談して下さい。面談後、本利用規約に同意のうえ、所定の申し込みフォームに必要事項の記入/電子契約書への署名を行い、以下の提出書類とともに運営主に提出することにより、本件施設利用の申込みをして下さい。運営主は、当該申込みをお受けした後、所定の審査を行ったうえ、本件施設の利用をご希望される方に、当該申込みに対する承諾または非承諾の通知をし、運営主が承諾した場合、運営主が定める日から、次項に従い利用者が定めたプランの内容に基づき、本件施設の利用に関する契約(以下、「本件利用契約」といいます。)が成立することとします。
  - (1)法人として申込みをする場合
    - ・ 商業登記簿謄本および印鑑登録証明書
    - ・ 本件施設を実際に利用する個人の身分証明書(運転免許証、国民健康保険被保険者証、パスポート等)の写し
    - ・ その他、運営主から別途提出の指示がある書類
  - (2)個人または個人事業主として申込みをする場合
    - ・ 本件施設を実際に利用する個人の身分証明書(運転免許証、国民健康保険被保険者証、パスポート等)の写し
    - ・ その他、運営主から別途提出の指示がある書類
2. 本件施設の利用方法には、「フリーデスクプラン(住所利用あり)」、「フリーデスクプラン(住所利用なし)」、「バーチャルプラン(住所利用のみ)」、「ドロップイン(一時利用)」があります。本件施設の利用をご希望される方は、申込みにあたって、どのプランで利用をご希望されるのかを、運営主に申告して下さい。
3. 本件施設の利用をご希望される方は、申込みにあたって、携わっている事業及び将来携わろうとしている事業の内容を運営主に開示するものとします。
4. 運営主が、本件施設の適切な運営のため最大収容人数を定め、利用者の人数に上限を設けることを、利用者は了解しているものとします。

5. 本件施設の利用をご希望される方が前各項の定めに従わない場合、本条第3項の定めにより開示された事業の内容が本件施設に相応しくないと運営主が認めた場合、または本条第4項の定めにより利用者の人数が本件施設の最大収容人数に達している場合、その他運営主が相当でないと認める場合、運営主は本件施設の利用をご希望される方からの申込みを拒むことができます。

## 第3条(施設の利用)

1. 利用者は、本利用規約に従い、本件施設の利用をすることができます。
2. 利用者は、本件施設内において、フリーデスク(自由席)を利用できるほか、共有スペース等の施設及び共有備品の利用をすることができます。
3. 本件施設のご利用可能日時は、下記のとおりです。  
記  
月曜日～日曜日 7時～24時

但し、運営側の都合により変更が生じることがあります。その際は、運営主の定める方法で利用者へ通達いたします。

4. 利用者は、原則、第2条第3項に基づき運営主に開示した事業を行う目的に限り、本件施設を利用するものとし、それ以外の目的での利用は、運営主の事前承諾がない限り、できないものとします。
5. 利用者は、利用する本件施設の区画・設備の変更について、運営主の指示に従うものとします。
6. 運営主または運営主の指定する者が、本件施設の運営管理のため、本件施設に立入り、これを点検することがあり、また、必要と判断した場合は利用者に対して適宜の措置を求める場合があることを、利用者は了解しているものとします。
7. 運営主または運営主の指定する者が、本件施設の運営管理のため、本件施設に防犯カメラを設置し、本件施設の在室状況を確認していることを、利用者は了解しているものとします。
8. 利用者は、運営主または運営主の指定する者に申請することにより、本件施設の利用状況(在室状況)を、不特定多数の第三者に告知することができます。

## 第4条(ご利用の制限、契約解除)

1. 利用者が、以下の項目のいずれか一つに該当する場合もしくは第3項に記載の禁止行為を行った場合、運営主は利用者に対し、事前の通知もしくは催告を要することなく、利用停止処分または本件利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。これにより利用者が被った損害については、運営主は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
  - (1)本利用規約に違反し、当社がかかる違反の是正を催告した後、合理的な期間内に是正されない場合。
  - (2)利用申込フォームにおける利用者の記載事項が事実と異なる場合。
  - (3)ご相談頂いたご利用内容と実際のご利用内容とが異なる場合。
  - (4)本件施設の利用権の譲渡・転貸・有料施設の無断での利用をした場合。
  - (5)本件施設を損傷・汚損するおそれがある場合。
  - (6)利用目的が非合法または反社会的なものである場合、またはそのおそれがある場合。
  - (7)公序良俗に反するまたは法律に違反するおそれがあると運営主が判断した場合。
  - (8)本件施設に運営主の承諾を得ることなく入った場合。
  - (9)関係官公庁より利用の中止命令が出た場合。

- (10)破産、会社整理開始、会社更生手続開始もしくは民事再生手続開始の申立があったときまたは信用状態に重大な不安が生じた場合。
- (11)監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受けた場合。
- (12)解散、減資、営業の全部または重要な一部の譲渡等の決議をした場合。
- (13)代表者もしくは実質的に経営権を有する者が暴力団もしくは過激な政治活動集団等の反社会的と認められる団体の構成員もしくは準構成員であることが判明したとき、または暴力団もしくは過激な政治活動集団等の反社会的と認められる団体である旨を関係者に認知させるおそれのある言動、態様をした場合。
- (14)詐術、粗野な振舞い、合理的範囲を超える負担の要求、暴力的行為または脅迫的言辞を用いるなどした場合。
2. 利用者が、以下の項目のいずれか一つに該当する事業に関連する者であると判断された場合、運営主は利用者に対し、事前の通知もしくは催告を要することなく、利用停止処分または本件利用契約の全部もしくは一部を解除することができるものとします。これにより利用者がこうむった損害については、運営主は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- (1)法令に反する事業及び法令に反するおそれのある事業。
- (2)公序良俗に反すると運営主が判断する事業。
- (3)性風俗関連の事業。
- (4)暴力団もしくは過激な政治活動集団等の反社会的と認められる団体に類似する事業。
- (5)宗教関連の事業。
- (6)マルチ商法及びそれに類するおそれのある事業。
- (7)公営競技を含め、賭博、ギャンブルに関する事業。
- (8)その他、運営主が不相当と認める事業。
3. 運営主は利用者に対し、本件施設における以下の行為を禁止します。
- (1)落書き・いたずら等をする行為。
- (2)運営主に承諾を得ていない販売、寄付募集等の行為。
- (3)麻薬等の薬物を使用または持ち込む行為。
- (4)運営主の承諾を得ずに危険物(火薬、油脂、毒性ガス、ガスボンベ等)を持ち込む行為。
- (5)運営主の承諾を得ずに腐敗物、腐食物等を持ち込む行為。
- (6)運営主の承諾を得ずに火気を使用する行為。
- (7)電気・水道・インターネット通信回線を過剰に使用する行為。
- (8)運営主の承諾を得た場所以外での喫煙する行為。
- (9)運営主の承諾を得ずに飲酒をする行為。
- (10)騒音、大音響または臭気を発する行為。
- (11)運営主が本件施設に保管している備品・商品を無断で持ち出す行為。
- (12)宿泊する行為。
- (13)フリーデスク(自由席)及び共用スペース部分等を占有使用する行為。
- (14)運営主による本件施設の区画・設備変更を妨げる行為。
- (15)他の利用者・顧客に配慮のない行為、周りの方が怖がる言動。
4. 本件施設が入居している建物周辺における喫煙その他の迷惑行為を禁止します。
5. 利用者が本条第1項に定める項目に該当する場合により、または第3項に定める行為により、運営主が損害を被った場合、損害賠償をして頂きます。

## 第5条(本件施設の利用にあたっての責務)

1. 利用者は、本件施設のご利用にあたっては、善良なる管理者の注意をもって、防災などに万全を期して下さい。また、本件施設ご利用の際に持ち込まれた備品・商品等は、利用者が責任を持って管理して下さい。
2. 他の利用者及び運営主に対する迷惑行為はご遠慮下さい。苦情等が出た場合、またそのおそれがある場合は、即時、本件施設のご利用を中止させて頂く場合がございます。

3. 本件施設のご利用に際し、利用者及び当該利用者が本件施設に持ち込まれた備品・商品等に起因する、運営主、顧客、取引先等に対する損害については、全て当該利用者に賠償して頂きます。
4. 本件施設は、運営主の承諾がない限り、原状復帰して頂くことを条件として貸し出します。本件施設利用終了後は、運営主からの承諾がない限り、後片付け・清掃も含め、利用前の状態でお返し下さい。
5. 本件施設利用の際に出る廃棄物の処分方法に関しては、運営主と利用者が別途協議して決定するものとします。特殊な廃棄物を運営主側で処分する場合は、当該処分にかかる費用をお支払い頂くことがございます。
6. 本件施設の利用において、本件施設にない必要備品については、原則、利用者側で手配して下さい。
7. 本件施設を損傷、汚損等した場合の修理費・復旧費は、運営主の算定するところに従って、修理・復旧に要する直接・間接費用の一切を利用者にご負担頂きます。

## 第6条(秘密保持)

利用者は、本件施設の利用を通じて知り得た運営主の営業上または技術上の秘密情報(顧客情報、運営上のノウハウ、マニュアル等の知的財産を含む)を、運営主の事前承諾なしに、第三者に漏洩または開示してはならず、本件施設の利用以外の活動に利用しないで下さい。

## 第7条(個人情報保護、顧客情報)

運営主は、本件施設の利用許諾を通じて知り得た利用者及び利用者の顧客・取引先の個人情報を取り扱うにあたり、「個人情報保護に関する法律」をはじめとする個人情報保護に関する法令、及び運営主が別途定める個人情報保護方針に基づき、正確かつ安全に取り扱うものとします。

## 第8条(権利義務の譲渡等の禁止)

利用者は、相手方の書面による事前承諾なしに本利用規約に基づく本件施設の利用に対する一切の権利義務を、第三者に譲渡し、担保の目的に供し、または再委託してはならないものとします。

## 第9条(免責)

1. 運営主は、利用者の本件施設ご利用に伴う事故、盗難、破損(データを含む)その他のトラブルや第三者に対する損害について、一切の責任を負いません。
2. 事前に利用者へ通知し、イベント、清掃その他理由により、利用時間、利用できる場所が変更になる場合があります。この場合利用料等の返金を行わないものとします。
3. 天災地変、戦争・暴動・内乱、法令の制定・改廃、公権力による命令・処分、ストライキ等の争議行為、輸送機関の事故、その他当事者の責に帰し得ない事由による本利用規約に基づく債務の履行の遅滞または不能が生じた場合は、当該当事者はその責を負わないものとします。
4. 利用者同士の紛争に関してはお互いで解決するものとし、いかなる場合でも運営者はその責を負わないものとする。
5. Wi-Fi等による通信回線のセキュリティは万全を期しておりますが、万一利用者のデータ等が破損、又は盗難にあったとしても運営者はその責を負わないものとします。

6. 本利用規約に明記されていない事項については、運営者はその責を負わないものとします。利用者が本利用規約に基づいているが、特定の状況や問題について規定がない場合、運営者はその責を負わないという意味です。

## 第10条(損害賠償)

運営主及び利用者は、本規約の履行に関し、相手方の責に帰すべき事由により損害を被った場合、相手方に対して、損害賠償を請求することができます。

## 第11条(その他)

本利用規約に定めるコワーキング利用者に向けた記載内容は、本件施設のレンタルスペース利用者においては、その限りではございません。

## 第12条(本利用規約の変更)

運営主は、必要に応じて本利用規約を変更いたします。本利用規約の変更は、当サイトに掲載された時点で有効になるものとします。